事業所における 自己評価結果(公表)

公表: 令和 5年11月1日

事業所名 コペルプラス 梅郷教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
		利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で	4		集団・個別で教室	
	1	適切である			を使い分けて活動	
					しています。	
環	2	職員の配置数は適切である	4			
境		生活空間は、本人にわかりやすく構造化された			入口に多少の段差	
•		環境になっている。また、障害の特性に応じ、事			はありますが、教室	
体		業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等			内はフラットな空間	
制	3	への配慮が適切になされている	4		になっています相談	
整					の際や、ご兄弟が	
備					待たれる際などは相	
					談室を活用します。	
		生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境に			都度片付けなどを	
	4	なっている。また、子ども達の活動に合わせた空	4		行い、危険が無い	
		間となっている			ようにしています。	
	5	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標	4		都度目標設定等	
		設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4		は調整しています。	
		保護者等向け評価表により、保護者等に対して			保護者様からの意	
		事業所の評価を実施するとともに、保護者等の			見を参考にし、改	
	6	意向等を把握し、業務改善につなげている	4		善できるところは改	
					善を行っています。	
業		 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価			年1回の自己評	
務		表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行			価、保護者様気評	
改	7	うとともに、その結果による支援の質の評価及び	4		価を行い、HPに	
善		改善の内容を、事業所の会報やホームページ等			て公表しています。	
		で公開している				
		第三者による外部評価を行い、評価結果を業				第三者評価は行っていませ
	8	務改善につなげている		4		ん。機会があれば行えたらと思
						っています。
		職員の資質の向上を行うために、研修の機会を	4		都度研修への参加	
	9	確保している	4		をしています。	

適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニー ズや課題を客観的に分析した上で、児童発達 支援計画を作成している	4	都度お子様の様子 を保護者様と確認 しながら、計画を作 成しています。
	11)	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	社内で指定された ツールを使用してい ます。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	保護者様からお聞きしたご様子や、ご要望、指導員から見た様子を共有して目標を設定しています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われてい る	4	レッスンの中に、個 別支援の内容を取 り入れています。
	14)	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	プログラムは本部で 考案された物を使 用しています。
	15)	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	週毎に取り組み内 容を変え、お子様 に併せて取り組んで います。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し ている	4	お子様の様子を見 て、個別と集団のご 提案をさせていただ いています。
	17)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確 認している	4	お子様の担当や、ど の活動を行うかなど の確認をしていま す。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、そ の日行われた支援の振り返りを行い、気付いた 点等を共有している	4	お子様の様子の変化や、保護者様からの連絡事項などは都度共有しています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支 援の検証・改善につなげている	4	レッスンが終わった 後に、システムを利

					用して、お子様の 様子を記録してい ます。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計 画の見直しの必要性を判断している	4		都度お子様についてのお話をして、更新に繋げていきます。	
	21)	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者 が参画している	4		どの職員もお子様の様子を見ているので、その日の体制を見て参加をさせていただいています。	
関係機関	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や 関係機関と連携した支援を行っている	4		相談支援事業所等と連携を取っています。	
段 や 保 護 者 と	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		4		現在医療的ケアが必要なお子さんは通われていないですが、今後対応することがあれば対応できるようにしていきます。
の連携関係機	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		4		現在医療的ケアが必要なお子さんは通われていないですが、今後対応することがあれば対応できるようにしていきます。
(関 や 保 護 者)	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4		保護者様から依頼があれば、こちらでの情報をまとめてお渡しできるようにしています。	
との連携	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4		保護者様から依頼があれば、こちらでの情報をまとめてお渡しできるようにしています。	
	2	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関 と連携し、助言や研修を受けている	4		研修などの連絡が 来た際には、参加	

					できるように調整を しています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、 障害のない子どもと活動する機会がある		4		現在は行っていません。機会があれば取り組めたらと思います。
	29	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ど も・子育て会議等へ積極的に参加している	4		会議の連絡があれ ば参加するようにし ています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ど もの発達の状況や課題について共通理解を持っ ている	4		来所時に、保護 者様とお話をさせ ていただき、情報の 共有を行っていま す。	
	31)	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4		月末に、保護者 様とペアレントトレ ーニングを行う時 間を作っています。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明 を行っている	4		契約時にご説明を させていただいてい ます。	
保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の 提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これ に基づき作成された「児童発達支援計画」を示 しながら支援内容の説明を行い、保護者から児 童発達支援計画の同意を得ている	4		個別支援計画は 都度保護者様に ご確認いただき、 同意をいただいて います。	
	34)	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		保護者様から依頼があれば、すぐにお話を聞く時間を作らせていただいています。	
	35)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4		現在は実施していませんが、 検討をしていけたらと思いま す。

	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、 対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速か つ適切に対応している	4		相談やお話などが あれば、すぐに対 応できるようにして います。	
	37)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し て発信している	4		月 1 回、通信を発 行させていただいて います。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4		書類は鍵付きの 書庫にしまっていま す。システムも教 室外では開けない ようになっていま す。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4		話をさせていただく 際には、なるべく周 りに伝わらないよう に配慮しています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っている		4		現在は行っていませんが、機 会があれば行えればと思いま す。
非常時等の対応	41)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4		契約時にご説明 し、いつでも見ていただけるように相談室にも配置しています。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出 その他必要な訓練を行っている	4		年 2 回、防災についての説明等を実施しています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこ どもの状況を確認している	4		契約時に保護者様から聞き取りを行っています。	
	44)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指 示書に基づく対応がされている		4		現在食育等は行っていません。契約時にアレルギーの有無はお聞きしています。
	45)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有し ている	4		他の教室のものも 含めて共有してい ます。	

46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	虐待防止の研修 を行っています。	
®	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4	現在は身体拘束 などは行っていませんが、行う際には 保護者様ともお話をしたうえで、計画 にも記載したうえで 行い、記録も残すことになっています。	

[○]この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。